

# 平成26年度 宮城県保健福祉部業務研究発表会

危険ドラッグは「ダメ。ゼッタイ。」!  
～築館中学校との取組み事例紹介～

北部保健福祉事務所栗原地域事務所 食品薬事班 技師 鈴木理代

ハーブ？ アロマ？ 入浴剤？



体に有害な  
危険ドラッグ  
です！

危険ドラッグに起因する事件事故が  
全国で多発しています！！

宮城県も例外ではありません

- 昨年10月には、仙台市内の販売店の経営者と従業員が逮捕されました。
- 若年層が興味本位で、または、よくわからずに危険ドラッグなどの違法薬物に手を出してしまうことが懸念されています。

本県では、  
薬物乱用防止教室を開催して  
小中高の児童生徒に対して  
薬の正しい知識と薬物乱用の恐ろしさを  
普及啓発しています。

平成25年度開催実績  
小学校54件 中学校27件 高校36件

# 栗原市立築館中学校と協同で行った取組事例



平成26年7月 築館中学校保健給食委員会からの  
取材依頼



8月 危険ドラッグ等について中学校の  
生徒9名と先生1名が取材に訪れました



10月 文化祭発表用DVD作成協力依頼  
DVD原稿・音声データ作成



10月 取材を元にDVDが作成され、  
文化祭で上映されました



11月 視聴覚教材として完成品とするため  
DVD内容の精査と修正協力

平成27年1月 視聴覚教材コンクール出品

# 取材の様子

保健所で受ける薬物乱用の相談  
は何件くらい？

乱用薬物の値段はいくらくらい？

脱法や合法ハーブと言ったもの  
は以前からあるの？



# 危険ドラッグはどんなもの？

- ・においが臭そう
- ・やめられなくなる
- ・他の薬物よりも一番危険
- ・いろんな種類がある
- ・簡単に手に入る
- ・カモフラージュしている
- ・味が不味そう
- ・何かわからない
- ・路地裏で怪しい人が売っている
- ・1回使ったら死ぬまで続く





# 原稿作成の様子

## 築館中学校全校生徒311人に対して校内アンケートを実施

保健給食委員会のアンケートに御協力をお願いいたします。

年組 男・女

1. 薬物乱用について使用される薬物はどんなものかあるか、知っているものをあげてください。

2. 薬物乱用によりどのような状態になるか知っていることをあげてください。

3. 危険ドラッグ(危険ハーブ)について知

了. 知っている      知らない

4. 知っている人はどのようなものかあるかあ



	合計
合計	311
マリファナ	12
大麻	91
シンナー	98
麻薬	86
脱法ハーブ	143
コカイン	18
スピード	9
アヘン	4
モルヒネ	4
覚醒剤	147
MDMA	11
PSD	3

	合計
<問2>	
1 幻覚、幻聴	118
2 脳が破壊される、頭がバグっている	84
思考が鈍くなる	19
3 体がバグっている、吐き、嘔吐	45
虚脱感、ボンヤリ、気が狂っている、怖い	15
5 何の興奮、精神不安定	25
歯がボロボロ	5
4 薬物依存	40
しゃべりが変	6
死亡する	15
7 クラッシュバグ	2
字が書けなくなる	3
意識がもうろうとする	3

	合計
問3	
知っている	89 (22%)
知らない	184 (68%)
	(273)
問4	
脱法ハーブ	47
覚醒剤	10
コカイン	6
シャブ	1
ドラッグ	1
大麻	11
シンナー	6
アロマ	2
麻薬	2

# 原稿作成の様子

## 音声台本の作成

生徒はこんな風に考えていく案を考えました  
 参考にしていいかな? ので決めた  
 課題 鈴木さんの物語 担当 鈴木さん 劇のことばで  
 台本作りおねがいします。

① お母さん、こんにちは。私は食品薬事  
 班で薬品乱用防止を担当している鈴木と  
 申します。

② こんにちは、今日はよろしくお腹痛いかな。  
 ③ よろしくお腹痛いかな。ではまず「脳に薬物乱用」について  
 説明させていただきます。

(薬物乱用についての説明 → 鈴木さん)  
 次に乱用される薬物について説明いたします。  
 お母さんが知っている薬物(おじいさんの薬)が  
 あります。

④ 覚せい剤は一般的に聞かれます?  
 ⑤ 覚せい剤は「覚せい剤」です。聞か



No.	絵		ナレーション	BGM
25	幻覚・幻聴 写真イラスト	鈴木	「幻覚や幻聴という言葉が出てきましたね。薬物を乱用すると、実際にはないものが見えたり、「お前を殺してやる」等とありもしない声が聞こえたりします。」	
26	手に虫が這いまわる	鈴木 りつ みづ	「手に虫が這いまわったり、皮膚の下にミミズがいるように感じる幻覚などもあります。爪の間にウジ虫がわいてくるといふ幻覚のために、指を切り落としてしまう人もいますので。」 「え～！ほんとにそんなことしちゃうの!」 「信じられないけど、実際にそんなことがおきているんだ。」	
27	内臓 1	鈴木	「薬物乱用は脳や内臓を傷つけて、」	
28	内臓 2	鈴木	「体をぼろぼろにしまいます。」	
29	脳の萎縮	鈴木 しお	「左は正常な脳、右はシンナーで縮んだ脳です。黒く見える部分は脳が縮んでできた隙間です。壊れた脳は一生元には戻りません。」 「脳が壊れたら、何にも出来ない、植物人間みたいになってしまうんじゃない?」	
30	シンナー乱用者の円	鈴木	「脳細胞が破壊され、手が震えて簡単な渦巻きさえ描けなくなってしまいます。」	
31	イラスト 歩けない	鈴木 しお いく	「また、手足が震えまともに歩くこともできなくなってしまうのです。こんな症状を起こす前に、急性中毒で死んでしまうこともあります。」 「えー！嫌だ。そんなことにはなりたくない!」 「どうしてそんなものを使っちゃうんだろ?」	
32	字 「薬物依存」	鈴木	「それは、恐ろしい依存性があるからです。」	

## 会話形式の原稿案

薬物乱用防止視聴覚教材DVD

「薬物乱用？NOでしょ！！」 13分7秒



栗原市立築館中学校 保健給食委員会 制作

# 生徒の感想

作成してみて…

私はアンケートをとるところまでやりました。皆意外と(薬物について)知っていてびっくりしたし、初めて知ったこともありました。

危険ドラッグについて調べてみて自分もとても勉強になったと思います。保健所の方のお話も聞くことができ、貴重な体験が出来たと思います

プレゼンテーションの中で、  
僕が調べたことが使われていて達成感を味わうことが出来ました。  
また、ムービーにするとわかりやすく、皆にも伝わったと思います。

# 結 果

**生徒が作り上げた薬物乱用防止啓発DVDが文化祭で上映され  
多くの人に対して啓発することができた**

**オリジナル視聴覚教材DVDが  
次年度以降の授業でも活用されることになった**

# 効果

## 制作に携わった生徒は・・・

シナリオを作り教材としてまとめ上げる過程で自ら調べ、学習することにより、生きた知識として身につけることができた

## DVDを見た生徒は・・・

クラスメイトが制作、出演するDVDに対して興味関心を持ち、薬物乱用問題を身近な社会問題としてとらえやすくなった

# 今後の取組み

## 栗原保健所の現在の取組み

- 栗原市内の小中高校に対して講師を派遣し、薬物乱用防止教室を開催
- 高校生ボランティアとともに薬物乱用防止啓発キャンペーンを開催

しかし、小学校・中学校のなかには  
教室開催に至っていない学校もある

薬物乱用防止教室を推進する過程で、  
今回の築館中学校との取組を他校にも紹介し、  
薬物乱用防止教育への理解を深めたい。

# まとめ

この事例をとおして生徒が自ら参画する手法は高い啓発効果があること。また、教育現場には薬物乱用防止教育に係る様々な需要があることが明らかとなった。

青少年の薬物乱用を根絶するためには正しい知識の普及が必要です

学校や生徒に対する同様の取組みや、事例を積み重ねていき、生徒や教諭とともに取り組んでいける態勢を推進し青少年の薬物乱用防止を図りたい